

令和5年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	特定非営利活動法人環境ネットやまがた		
事業名	カーボンニュートラルなライフスタイル普及促進事業		
助成事業区分	団体支援助成事業		
団体の 所在市町村	山形市	事業費	1,003,668 円
		うち助成金額	1,000,000 円
事業実施期間	令和5年5月25日～令和6年3月31日まで		

事業目的・実施内容	<p>(事業目的)</p> <p>カーボンニュートラル社会の実現には、家庭部門での二酸化炭素排出量の大幅な削減が必要です。その取組みの一つに、エネルギーの効率的な活用があります。太陽光発電で作成した地球にやさしいクリーンな電気を、電気自動車やV2Hも活用しながら生活の中で有効的に使うことで、家庭でのカーボンニュートラルの達成はもとより、光熱費の削減にも繋がります。そのため、県民の理解を促進するセミナーの開催などにより、再生可能エネルギーの利活用と合わせてV2Hの普及事業に取り組ましました。そして、未来を担う子どもたちを対象とした環境教室の開催や森林に親しむ（木育）活動と合わせて行い、山形県のカーボンニュートラル社会の実現を目指しました。</p>
	<p>(実施内容)</p> <p>① 再生可能エネルギーやV2Hの利活用推進セミナーの開催 再生可能エネルギーやV2H、電動車（電気自動車など）の対策に関するセミナーを開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南陽市会場 日時：2月3日（土）13：30～15：30 場所：シェルターなんようホール（南陽市文化会館） 参加者：23名</li> <li>・ 天童市会場 日時：2月23日（金・祝）13：30～15：30 会場 天童市市民文化会館 参加者：22名 内容：講演「始めよう太陽光発電のある暮らし」 講師 一般社団法人 太陽光発電協会 住宅部会 講演「カーボンニュートラルに向けて～走る蓄電池としての電気自動車～」 講師 日産自動車株式会社</li> </ul> <p>② カーボンニュートラルの周知活動 県民のカーボンニュートラルへの認知度向上のため、次世代自動車（社有車）にカーボンニュートラルに関するラッピングを行い、県民への周知を図りました。</p> <p>③ 親子を対象とした環境・工作教室の開催 小学生の親子を対象として、再生可能エネルギーや次世代自動車に関する環境教室を開催しました。 開催日：11月26日、1月28日、3月10日開催場所：山形県産業科学館（山形市）</p> <p>④ 森林整備活動への支援及び自然素材を使った工作教室の実施 やまがた絆の森「ニッサンの森」（朝日町）をフィールドに、森づくりの大切さや森に親しむことを学ぶ（木育）ため、森林整備活動への支援や親子対象の工作教室を実施しました。 開催日：6月4日、10月16日</p>



【写真①の様子】



【写真②の様子】

<b>今後の展望</b>	<p>再生可能エネルギーや電気自動車の新たな活用方法やV2Hなどの新たな設備を提案し、その実践者を増やしていくことで、気候変動対策に繋がりました。また、事業を通して、県民のカーボンニュートラルへの関心を高め認知度向上を目指します。合わせて、小学生の親子を対象とした環境教室では、「カーボンニュートラル社会」を担う世代に啓発することで、2050年に向けた取り組みを進めました。</p>
<b>事業の成果</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーやV2Hの利活用推進セミナーへの参加者：延べ45人</li> <li>・カーボンニュートラルの周知（ラッピング）：街中を走行することで、県民へのカーボンニュートラルの認知度を高めた。</li> <li>・環境・工作教室への参加者：延べ45人</li> <li>・森林工作教室への参加者：延べ40人</li> </ul> <p>※各事業を実施することで、カーボンニュートラル社会の実現に寄与しました。</p>



【写真③の様子】



【写真④の様子】



【写真⑤の様子】

### 団体概要

団体名 特定非営利活動法人

環境ネットやまがた

代表者 代表 河合直樹

URL <https://eny.jp/>

<https://www.facebook.com/kankyo.net.yamagata/>

様々な情報をSNSでも発信しています！